

## 専門医活動レポート

### 老年歯科専門医の活動レポート

花形歯科医院 花形哲夫

老年歯科専門医は、高齢者への歯科診療を中心とした臨床活動のほかに、自治体の高齢者健康増進事業へ積極的にかかわることも重要な使命と考えております。そこで、私がかかわる山梨県後期高齢者健康増進事業（後期高齢者医療広域連合）について報告します。

超高齢社会のなか、平成 29 年度高齢者福祉基礎調査によると、高齢化率は 28.8%、全国平均を上回っています。高齢者人口は 242,065 人でそのうち後期高齢者は 51.8%です。この講演事業では「西柱健康福祉まつり」において、「おいしく食べる」を演題として、歯科疾患が全身に及ぼす影響、加齢に伴う口腔機能の変化、オーラルフレイル・口腔機能低下症について理解していただき、予防対策として「健口体操」の DVD を使い口の体操を行いました。100 名ほどの出席者でした。参加者のアンケートから「歯科疾患が全身疾患へ影響することや、摂食嚥下・咀嚼などの口腔機能について理解できた」という意見をいただき、また、保健師からは「歯科健診の再確認、さ

らに口腔の機能を維持向上するための体操をフレイル予防のなかに取り入れたい」という意見をいただきました。

山梨県において口腔機能評価を含めた後期高齢者歯科健診を実施している市町村は 27 中 8 市町村のみで、まだ少ないのが現状です。今後、後期高齢者歯科健診も含めて地域包括ケアシステムが進められているなかで、地域ケア会議などに学会員の先生方がかかわっていただけるように進めたいと考えています。



事業の一環である講演での一コマ